

# がんばろう！東北

## お知らせ

平成27年2月18日  
東北地方整備局

重点「道の駅」選定書授与式・交流会が開催されます。

詳細は、別添の国土交通省記者発表資料を参照下さい。

### 〈記者発表先〉

宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

### 〈問い合わせ先〉

国土交通省 東北地方整備局 電話：022-225-2171（代表）

道路部道路計画第一課長 よねざわ 米澤 あきお 明男（内線4211）

道路部交通対策課長 かながせ 金ヶ瀬 みつまさ 光正（内線4511）

平成 27 年 2 月 18 日

道 路 局

## 重点「道の駅」選定証授与式・交流会の開催について

国土交通省は、平成 27 年 2 月 26 日（木）、全国モデル「道の駅」（6 箇所）及び重点「道の駅」（35 箇所）として選定された取組に対する選定証授与式を開催いたします。

また、取組の周知及び優れた取組を全国に広げるため、全国「道の駅」連絡会と連携し、意見交換等のための交流会を開催いたします。

### 記

1. 日 時 平成 27 年 2 月 26 日（木） 17 時 00 分～19 時 00 分

2. 場 所 砂防会館別館（東京都千代田区平河町 2-7-5）

3. 次 第

【授与式】 17 時 00 分～17 時 30 分

- （1）挨拶
- （2）有識者懇談会委員紹介、挨拶
- （3）選定証・記念品授与
- （4）代表駅挨拶

【交流会】 17 時 45 分～19 時 00 分

各「道の駅」ブースでの企画概要・特産品の紹介、意見交換等を実施

4. その他

- ・報道関係者の方は授与式・交流会ともに参加可能です。メディアパスを発行しますので 2 月 24 日（火）までに、以下メールアドレスに事前登録をお願いします。事前登録が無い方は入場を制限させて頂く場合がございます。
- ・一般の方は会場の都合等により、参加できませんのでご了承願います。

#### [問い合わせ先]

国道・防災課	企画専門官	四童子 隆	（内線：37832）
	課長補佐	山田 雅義	（内線：37842）
企画課	課長補佐	小島 昌希	（内線：37532）
電話	03-5253-8111（代表）、03-5253-8492（直通）、FAX 03-5253-1620		

#### [報道関係者の方の事前登録]

E-mail: [hqt-150226guest@ml.mlit.go.jp](mailto:hqt-150226guest@ml.mlit.go.jp)

登録内容（社名・役職・氏名（ふりがな）・連絡先（電話&E-mail））

※メール送信後、2 日以内に着信確認を返信いたします。連絡なき場合はご連絡ください。

## 全国モデル「道の駅」 全 6 箇所

(地域外から活力を呼ぶゲートウェイ型)

主な機能	都道府県	市町村	設置年度	駅名	主な特長
観光総合	群馬県	川場村	H8	川場田園プラザ	「農業プラス観光」で人口約 3,700 人の村に年間約 120 万人が来訪。リピート率は7割。
	栃木県	茂木町	H8	もてぎ	真岡鉄道の SL やサーキットなど地域の魅力へのアクセスポイントとしてのゲートウェイ機能。
	千葉県	南房総市	H5	とみうら	ビワ狩り体験企画など、地域の観光資源をパッケージ化し、都市部の旅行会社へ販売。観光バス 3,000 台誘致。

(地域の元気を創る地域センター型)

主な機能	都道府県	市町村	設置年度	駅名	主な特長
産業振興	山口県	萩市	H13	萩しーまーと	隣接する漁港から新鮮な海産物が直接店頭にも並び、地産地消にも貢献。地元加工業者と高付加価値商品を開発し、地域に貢献。
	愛媛県	内子町	H8	内子フレッシュパークからり	生産者自らが運営に携わり、特産品を活かした加工食品の開発販売等、約 60 名の雇用を創出。
防災	岩手県	遠野市	H10	遠野風の丘	東日本大震災時は、後方支援拠点として機能。広域防災拠点として高度な防災機能を分担。

# 重点「道の駅」 全 35 箇所

## (ゲートウェイ型)

主な機能	都道府県	市町村	駅名	主な特長
インバウンド観光	北海道	ニセコ町	ニセコビュープラザ	国際リゾート地”ニセコ”におけるインバウンド観光拠点
	栃木県	那須町	那須高原友愛の森	国際観光地として外国人観光客対応に向けた機能強化
	千葉県	神崎町	発酵の里こうざき	町の資産である発酵文化を「道の駅」を核として世界に発信
	静岡県	伊豆地域	伊豆道の駅ネットワーク	伊豆半島内の8駅をネットワーク化し、地域の多様な観光情報発信
	兵庫県	神戸市	(仮称)神戸北	神戸ブランドや神戸観光の拠点として、国内・海外に発信
	愛媛県	今治市	しまなみ海道周辺「道の駅」	サイクリストを国内外の観光客を地域の周遊観光へ呼び込む
観光総合	北海道	石狩市	(仮称)あつたか・あいろーど	国道231号の「情報発信機能」として地域へ呼び込むゲートウェイ機能
	岩手県	陸前高田市	高田松原	震災の実情と教訓を国内・海外に向けて発信
	宮城県	大崎市	あ・ら・伊達な道の駅	地域資源(伊達政宗の史実等)を活用した観光拠点
	秋田県	にかほ市	象潟	環鳥海地域のゲートウェイとしてワンストップで総合観光情報発信
	山形県	米沢市	(仮称)よねざわ	山形県広域観光のゲートウェイとなる観光総合窓口設置
	福井県	大野市	(仮称)結の故郷	「越前おおのまるごと道の駅ビジョン」の核とし、地域資源情報発信
	長野県	青木村	あおき	「体験学習の村」の体験交流拠点機能の拡充
	愛知県	豊田市	どんぐりの里いなぶ	地域の体験観光の総合窓口機能集約や、地方移住に係わる情報提供
	和歌山県	太地町	(仮称)たいじ	「くじらの町」太地のゲートウェイとして歴史・文化の情報発信
	鳥取県	鳥取市	神話の里白うさぎ	神話「因幡の白うさぎ」など歴史・自然の観光を展開
	山口県	下関市	蛍街道西ノ市	街道の歴史・文化を伝える活動や「ほたる舟ツアー」を実施
	佐賀県	鹿島市	鹿島	干潟環境教室を「道の駅」を中心に実施し、観光交流人口拡大
移住	広島県	尾道市	クロスロードみつぎ	地元高校と連携し、インターンシップ実施。地元での就労を促す
	熊本県	小国町	小国	移住定住対策や観光総合機能等、さらなる機能強化を図る

## (地域センター型)

主な機能	都道府県	市町村	駅名	主な特長
産業振興	北海道	当別町	(仮称)当別	地域資源である農産物を農工商が連携し6次産業化
	茨城県	常陸太田市	(仮称)常陸太田	体験圃場施設としてトマトハウス整備や地場産品を活用し体験・交流
	岐阜県	大野町	(仮称)大野	特産品のバラ苗や柿を中心とした産業振興拠点
	兵庫県	朝来市	但馬のまほろば	天空の城「竹田城」等を活かし、産業・雇用等の機能強化
	鳥取県	日南町	(仮称)にちなん	まちを創生するための拠点(コンパクト・ヴィレッジ)を形成
	島根県	浜田市	ゆうひパーク浜田	女性・若者の交流拠点や地域産品のオリジナルレシピを発信
地域福祉	千葉県	睦沢町	つどいの郷むつざわ	「スマートウェルネスタウン」の中核拠点
	長野県	飯島町	(仮称)田切の里	「道の駅」を地域福祉の拠点として、宅配サービスなど実施
	新潟県	十日町市	瀬替えの郷せんだ	夏と冬でせんだ元気ハウスを活用した農業実習、除雪ボランティア
	高知県	梶原町	ゆすはら	「ゆすはらまるごとクリニック」構想の拠点施設とし健康増進
	福岡県	うきは市	うきは	高齢者や女性がいいきと働き・暮らすための拠点とした整備
防災	福島県	猪苗代町	(仮称)いなわしろ	火山や豪雪等のあらゆる災害に対応した総合防災拠点
	新潟県	妙高市	あらい	豪雪地帯にあって、環境・観光にも配慮した新たな防災拠点
	和歌山県	すさみ町	(仮称)すさみ	南海トラフ巨大地震時の避難場所等の広域防災拠点として整備
	高知県	須崎市	かわうその里すさき	津波避難タワー等を新設し地域の防災拠点として防災機能強化

# 重点「道の駅」選定箇所 (全国モデル「道の駅」、重点「道の駅」)

## 凡 例

- 全国モデル「道の駅」 6箇所
- 重点「道の駅」 35箇所

